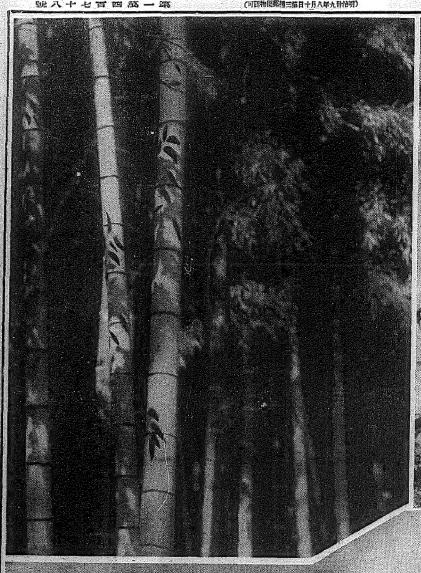
B







治官 馬克 人行到建超级 介之三川心 人 居 印 日丁一班中北京建筑 計載日建立 計會費会 所行数



影燈長部属調配本野河……。主事見の竹景温の寺前水たかやわたは左上・ロ火門大た

とリモリモは石上展高。く吐を火で也見を力威の応地とつ恋・森神大龍公立第一時をロバ野大の一界は 見らか近耐渡ヶ里子左下・11 森神大見りよ牧ノ的右下・くそのをロ火歌大くはを揮てつ伴を動頭、ごま徒

その通りおや。
立派な生證人の る以上、さうでないと云はせぬ とつとと出て行きやら 何かといらぬ問答には及ば以。 しも連う要の御門から出て行き

一なに、柳金の口からと仰しやい らはは、はずきりこの耳で聞い

やアおくんなさるまいかに

ことがあるんだが、何んと聞い 「ちよいとお前さんに、組みたい

「朝かとえる」

來たのちやこ

延命院の納所脚全の口から、

知られとは云はされ

想起りを取らうともしなかつた。

おころの耐へ立塞がつた男は、

一水の年月目をかけて取らせた際 今聖言ひわけは関かれる 「何も雅かしい仕事ちやわえんだ

質の罪で、なかば壁の立つてた折 手がなくつちや出張ねえ仕事があ も折とて、おころは思はす相手の が、ことにどうしても、人、 非とも手を指しておくんなせる。 さんは立派な創設の御女中衆。是 何が何やらおころには影のやら 染付から着せられた無 とんと合数が行か から見たところお削 15

口ばっくれてももはや無数ちゃ **農並を置ふて、表向の脳の眠け**。そなたはお萬の国方より大飲 えツ。何んと仰しやいます。

ます。なにしてわたくしが左縁 と、とんでもないことを叩しや ところから、お英をこつそり即 がら連れ出したであらうなら の男が、突然おころを呼び 物限からにゆびと揺れた処元と 用があるから呼びる

お真を手引して逃がした罪ち なんであたくしにお暇を。

概をやるこ

みた時だった。 名小路の裏手をとほり 「もし、お女中さんっ」 神明の寒へ融したあとを、

の晩だつた。 おころは手関りの荷物だけを持 送られた黒龍へ荷だけを乗せ 獨り寂しく本丸を立ち出

始めたかという、その經緯を説明 総と名を換へて、大反れた思事を のやうに丸ぽもやな脳をした実し さい。その前に作者は、あの子供 が、たつた二一同だけ辛抱して下

い来村の腰元おころが、何ゆるお

も連く知りたいと思ふであらる。 い女が話であるかを、翻書は少し

妙玉寺の焼跡から機田された岩

一部

波しぶき

3

へおいては頂けぬのでござい

(161)

鲫

保

ĦA 完

しなければならないからっ

To MILE

それは柔村の壁だった。

申上げませい。 す。もはやこの上は再びお願いは 「はいっよく戦りましてこざい まつたく思いも掛けぬ無質の服 理念ながらお

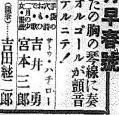


圖

回臺帽定 錢 抬 料 这



胶春味 川西龍路條井



受き適かよりの派遣ご面が住 の一線將士即時間の即は合で の一線将士即時間の即は合で

里江水浴殿下无谷

聖旨傳達 酒井侍從武官

に同してそれり、有難さ い、よつて全面的にこれを敗死のみならず超近は使用に貼った

共合將校復習は世界大

地三十五ヶ町に於け

形を整備してゐたが愈よ十五日郷

三國義勇軍續

的はイギリス政府の競別用派遣歌 【ベルリン士六日同盛】ドイツ歌

獨政府の回答

は寒節來マドリッド西北ニスマリ「總攻戦を開始、十六日も朔來十時 【マドリッド十六日間題】革命軍 |マンサナレス河流域に對し控烈な

米の巨視と言はれてゐる。下院和 | 長リスタ 姓は此極支出としては世界大戦以 なる話であるか一個五千五甲の限

ト院に提出

事委員長の言明

リッド攻防戦

一と解せられる一起の反對示威

線の住民ニ千八百名から成る一層の単内に長極起り兵士順に人民戦 なかったが戦が十五十局地態出帯 ド西北カセレス地方は革命軍に

> 肝と打合せ中であるが影響ゲーリ ゲーリング写相を通じイタリー民

に正式伝統を見る割である。

竹添町のボヤ

--七日午後五時

办

羅維配

城しぐれ

九一二三三三

なた。無情

政府に回答する感向である、回答 ング年相の帰資を待つてイギリス

京が間に反訴を動へし由中ア・ ッガラ城に関も籠つた、十六日パ

七日午後五時から復揺点城御衛派 京城内既直事務所の努力によりす 防川東丁三郎間の復発上事は元山 ため徒歩車橋中であつた。岩光線三

行急行前に振機能基場行五〇四列

愈よ最後の段階へ

ることが必要である。目下閣合與の増補問題同以至常改善

依り田園六千五百人一

て更に軍人紛與の改善を闘る方一、健康省は石工事の完了を得つ

爆撃さる六月河辺」

勿論だがドイツ政府の権民地要求 問題が採頭してある折勝風俗の御

一占節されて以来住民間に酌措能を

「ハンンシャ十六日間巡」マド

毎 凱を起す

防鐵橋復舊

姓下の右側が脱はベルギー本画と 同と問へられる。レオポルド三世

プラツセル十六日周温] ベルギ 農帝レオポルギニ刑罪下は近く

階に入った

億五千萬弗の巨費を投じ

氣振興案

ため機構され多大の損害を張ったリカ領事部に開稿不明の項行役の

れる、阿里の金融に買

鼠々スペインに出動しつ きあり目

及びフランス義勇軍はこゝ一盟同

殷師より十六一北平官職に建した。部分は西州歌外に分配してある取

古鷳 裕而 作曲

に見幼乳の性秘便

FILLE

外人宣教師の報告

戦列兵は一萬乃至一萬五千人に遠 下事的軍を援助してあるイタリー

の現所引が割れる単文領のためは、既能犯人、子は一人気と、極め十五一西を別立には既に五干が射性し赤仏の単を伸べ

共産軍のため占鎌され間勢和機をした、西安には共産工組を除一千勝、三城、新城、首生時は何れも、東方都司令都憲漢が副司令に就政 報告によれば十五十級在西安、勝一盛年は西安に認可令部を設け毛婆

東京大相撲

四日目取和

9

ルギー皇帝 コンゴ御訪問

兵舍將梭宿舍改築

政府、解散をほのめか

たる増裁後、電力後、産権観賞中限哲支徴に向け徹底防臓機を加へ特に電力機、廃権観行年限哲支を方面が外近間壁についても自能防態度を示すと非にその恒適を政府の復募機能にその中に繰り込まれて現る時間、政府総に政験方面の準備封鞭は傾簡明け切固と我に恋と異劇味を加へるに至つたが政治 開放的の間に有力化しつよあることは注目に値する、同より政策が政府の政策を輸掘せんとする以上記述の間に有力化しつよあることは注目に値する、同より政策が政府の政策を輸掘せんとする以上記述の間に有力化しつよ |歌館は二・二六東代以後の革新海軍を続い限度に具張化したものであるから駅網方面が続行の方針は戦闘来ずに陷れんとする作職に出でんとするに至つた、之に對し歌府も延駆府が賦行せんとする革(戦闘を) でと政策の衝突を招來するやも計り継いので今別職所は政府の革新感戒を続つて相常協権なる政権を終えして報道の無事切り投げを策してあるものと見られるが諸盟中如何なる角度より突風が製米しても **が内をこの帰便論に偲めることは順る困難であり、一方政府としてもその概念は漢算案の通過を領** 散を促消して一種を交へんとする決意が必要であるが開始を規或府に送つてゐる政民所就として

政府の對議會策

쨏方針 減速初め類相の豚螺維酔鍼」なつてある。異出門相を中心とす。目せられてあるし十九 4の定例解論では肖相の跡。二大駆踪の援助を讃讃することに、を示唆するに芋 駅かを用いて遊館提出法案を決定 | 十八日に歴史前 紫色成を店間して期することになり十八日には歴時 | 肚を決める原定であり一方首相は

迫切會議

に整く職所は對離開軍に基金を一定し即に對離離方策につき極後の一くであるが修正に至って職所が年以永復語』 維州の体館明けを目「散外相の外突顕著堂を附輩上現代」る総所首牘部の對離所領は左の知

散を行ふも可なりとする強硬が新跳躍を共掘のためには凝語の

に到一作を雇ねてゐるにも揃うず依然停て歌

ギリス戦府が躍起となつて国正工

場の数の質型を見すること、なつ 一し外帯省通過局は連貫外交のみ 揺を名れぬ間縁である近く鹿に面一天間見をなして大戦 外局に維外通過測定などを発移動 きため解決までには相

決定することを様性として関議局るが外務省内の反對意向は近然組

きため解決までには相話の新館曲

場関策の一元化を企師し城に去る。を外帯、岡二兩省の協議によって

七日有田外相と問見な神を見れ、

西山神省の指動は一時中紀となっ 外所省の反對動品便のため外務、

に関節的に代るべき関係性の配置、外的線質に励する部のは降丁省よ者関節性の展点については代替鉱・的部側を等つた上解決を貼れば海鎖時間のの配置となってある外が、ある、近く小川、有田唐相の政治

た、即ち間上省としては質量機動しに止めんとする方針の下に進た

有田外相と交渉再開

「東京市局」門場場両統制所則は

、豫算問題

、外交問題

駐門プランス大使プランソワ・ポーした、ポンセ大連は部席提供、引ー「ベルリン十六日同盟」ベルリン「官外交際を招待して略巻節を開版

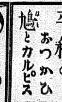
交渉の口火切らる

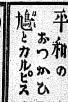
に関「佛統濟管路その他の問題に勘する」ルーム首相から新方針を授けられ「てゐる、簡素は何れる音樂を保止 |民 要重打合を終りパリからペルリーたいといばれ、右腕脊腔路上早く

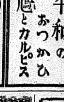
「ローマ十六日間巡」ドイッな相 -リング将軍はムアソリーニ首





























イラート外相初めドイッ外指省高しれた様子である ンへ錯環し、十六日忠夫徳齢にノ

の重新策につき相向なる。 時中報語用とつ w・7 中で、一部で、一部で、大学目のように、はいったのであるのであっかに関 ンと氏はフランス政権自興部と編 ス・インネギ波時間などに総してが登場というなど 壁が フ・ス・インネギ波時間などに関している。 また はいった 一部 でいっか これ かり という はい ない という はい ない という はい ない という はい ない という はい という という はい という はい にいる という はい にいる はい という はい はい はい という はい にいる という はい はい にいる はい という はい にいる はい にいる はい という はい という はい という はい という はい という はい にいる はい という はい はい という はい とい という はい とい という はい と

百米 一条仁實(京城) 三分卅七岁之金树似(女話書)

待望の好記録なり

り曇ったり【明月】同じ明れた「今晩」明れた

第一人 区風封く 望ったり 成階間 西一年北 晒けたり

対には

本家セシンや伊藤 長兵衛

正に聞する第二次追席に對し目下一コメル氏はモシッキー氏の後代と ン特別ポーランド公使タデウス・ 【ワハソー十六月回盟】 町リスポ 言みなるも問題品担地模様次節で 株式 鳥川楓みの小は投げに射 曜氣配 (十七日) 丹產 天00

娼妓逃げる

ボーランドの

新駐日公使 ロメル氏起用

全般天氣線報

調明

朝鮮神宮水上競技大

惜しやコンデイション惡く

7年 年 東 夏 全 全 東京資 夏北 智北 恵北 東北 東 神仏祖 石 東北 東北 東 の 内 風音 園 田 の ア の ア の ア の ア 風音

看阪 髙 津 表 門 筋

効能で賣れる

九三七南電・三七角阪普振

かぞれ

受をないる美はしくも決ぐましき。正の意識出れている。 田外 顔・手足のア

























東京神川 和 光 盆



省令を超数した、同時に剛保各國 行を繋ぶするに決定、十六日海軍

對しても 通牒を以て「自今

hは外國北艦のキール 運動が が

海軍省令内容

地主負擔は坪三圓

まづ永登浦と敦岩町から

肝は昨年十一月十四1ペルサイユ 【ベルリン十六日同出】ドイク欧 統國際水路に属する第

の一具機化である。近軍省节内容次 項國班を観表したが十六日の新神 単省行は右陸難に伊ふ航行自主版 町形工芸百八十四回、教授町は約一

現金万輌ひ記た

運轉手即死

空トラック

局山川、黄口油川(京原郷)億谷)水原川、曲殴川(坡州郡) (胡豐郡)稲河川(利川郡)慶川(邢州郡)紹川、初川郡)汶山川、砂川野川(邢州郡) 無川(超平郡)

定税作を見る筈であるか正く眺、実観、周紀の各地區の側定を火、実観、周紀の各地區の側定を でまつ道路網の路延航送に置いては起よ今番四月から質加されるの

と總統へ動告

で大師に帰る諸中の県霊町二七六

歌せて持つて出て来た。 大小を定して母つたが、このや枕鏡三郎 恭しく自木の歌に何か 「平枕氏、泉守遠はこのガタク

大小を走して目つたが、このやら

『楽氏、謎に単語ではこざるが、「た。別に代ながら手前の弾した大「御主人、それは何でござるが、」た名力を見たら愈に敗になりまし

【大郎】十五二年後十一時年ごろ

並木に激突

〇八州君子では近路間に助った 永沙(ご)は即死、助手縮町二アー 吉拉銀雄氏所有の窓トラツッは監 **原是那川町山村一路上路**

は微四郎真原。小刀は九郎三郎秋「お煮りを歌しませう」「飲お吹め下されますやうに。大劔」に登刀して繰りたい。「「乗の寸志、沈殿に縦上げたい。」 小はそちらへお預り下さい。誰ぐ

花札で博奕

選、指者の家には売回你来の品で

「まつ、死し角那見を……」 と引寄せて直景の万に手を掛け

こざる。所様な万般は我々の腰に

は不相應、天下無双の政殿の如き

四名製珠繋ぎ

歴際が、お選綱になされてこそ初 | 及、食色、考え、句ひ、蛇切光、

る様になりました。それに仕事す 節に使せて行く機なので心配のあ るのにとても大騰さらに見え、次

れば添うござる」

事なもの、ためつすかめつ膨め人 預手を返して脱れの様子は實に見 ギラリと扱政つてよく見れば、焼

偶々お店の奥さんがブル

を眺めたます、泉然としてしまつ

何處までも古みを備びて、底光り「は多四郎真宗、名工の腕の芽え、

物に無顧者の平内も、動くは刀

郊の採水川を手始めとして金部で

記念日を期して譲渡を召集、内外一着上されるが、京電道では京城町 発読の側近は之を機能に報酬の限一次の十五ヶ川を、敗修することに

郷続は宋る三十月ナチス政権成立 事業として七千五百萬風を改じて【ベルリン十六月同盟】にトラー | 仰ぎ魚よ十二年度から五ケ年慶居

外阿軍監にして自今キール 近過航行せんとするものは外 を通過航行せんとするものは外 を通過航行せんとするものは外

全師中小河川改修は同原の補助を一なつた、この工程は八百十八萬田 八百餘萬圓を投じ 十二年度から着工

仏像道士木淵ではこれ等の河川を 事金長は約百六十キロであるが

ばかりではなく、河川政修によっ 市に築き直さうといる市場地部 節なる「抗水や洪水阴」の発間から 自己けた京城の街を近代標式の節 SIX主願機能は方針を出ているる。 地區の制定 近く發布の筈 四三般川人間白沙、水外一名は川

中部領中の市地湾は公路は一同 里四〇金元双方で花札略物を出版

横綱玉錦の土俵入

(加数度的)

院病院进职吉京东前

製創生先明良屋小

部の強硬派は事態数に至った以上 目される

ル通航禁止

学中に収めた地距単は時間停住の「すべしと過酸に主張し國起政府内間層に飛じて一郷に西北の質賞的」の大勢を情勢の急戦につれ献次之間が、大力は、一部の安慰がは恵よ新地に陥りを進ってある。 足がため来子文 選のてみるので、中央が利子交渉」一部の安慰がは恵よ新地に陥りをでして多大の期待をかけその職を抱す。 本書 まました。 に至るは23年であって「開放」 きこと数はの西安の動きは最も社に至るは23年であるので「開放」 きこと数はの西安の動きは最も社にも近する。 新の内部的手を踏った前のに近する の場合とは第二の原西と化し南 最後の期待をかけてゐる、國民政 【上班十六日同盟】陜西の要地を | 三中全面を得たず武力前伐を取行 | 【ベルリン十六日間型】ドイク或 | 止、新角腸の混貨を動告してゐる 話に近つく 獨政府各國に通牒 **四安の動き注目さる** 着した、イギリス海軍省への飛行 19プラルタルよりメリリヤに到り 19プラルタルよりメリリヤに到り けなかつたと言はれる、ガエロッ の軍事狀態開発を指すられたイギダー大佐の原制に基づき、同地方 クス號はメリリヤからセウタ港に 飯モロッコ高等を務倒パイクハー 【ロンドン十五月間温】 スペイン ソリーニ首相の下に於けるファ組織する。その方式は大嶝ムッナチス首脳を以てする合議謄を メリリヤには 獨人部隊なし 英艦の調査報告

京城の區劃整理 が、奥地には同ばねものと見られ一歳を座め込んであたものである 題り同様調査に従事する害である。引き継いだと女を姓に咎いてお大 においてドイツ人部縣は全然見か一窓び込み百八十九圓を別取した金によれば問鑑の制金版はメリリヤーとで十四百夜周町太修文でと方へ ると右は栃内大新町山里茶粕更く

片でござる」

引き織いだと女を類に殺いてお大 吹めて用意の時が出る。飲んでつつを挟かし縄爻の遺歴五萬回を さい]

現すらび込みである、ヒットラー 郷後シャハト順士のペリ訪問が質 認能は関うにたて財外政策能に英 催してゐるものと云はれる る野でシャハト関土は之に助する 資相シャハト 惣土のボリ羽込みは「ベルリン十六は同盟」ドイフ継 りを訪問することが研集的たと思 佛南國に射する外交方針を開明す フランス政府の反芻を見機めてパ 交界の消息によれば月末の國際沿 時延期となつたが、ベルリン外 女に貢ぐ 盗んだ金を 國會召集後 こちらは平松慶三間、

國府の内部抗争

イヤハト博士

魔三郎が移んであるところへ、魔三郎が移んであるところへ、 復枝の他片を持つて平内が成つて一 逍揚へやつて、梯子をさぐらせる (あくは云つて出たやうなもの

と考へ、密かに四人を無極難のしたくはござらぬから、どうか御たるまいものでもない) ▶、
関手もさるもの、どんな事に
| びましては、原宗や状質が、病の形 新刀試し斬り 若しも拙者より優れた範囲の人が い。さうまで仰してるなら存職へ一成る場、相分つた。別台の網系 でござるの俗にいる説の指摘れに がしたのでこざる。それも皆、質臓が、それが今日、日本暗れの心地 あつたならば、この照刀は、その 受納いたさら。然し天地は遊い。 のお願い拙書のやうな未続者が前 小金井蘆洲 演

び下さい。即も融版の品はこの酸 『誠にどうも呼ない。衆氏のお類(『説が、秋凪を王明すことの出来る『誠にどうも呼ない。衆氏のお類(『ぱの見るところ器代記娘の外に、一片でこさる』 7年松氏首尾よく盛つたからお母 20世代の親りとしてお願りをいたさ 心由は非常な喜びやう、邪気のな 「それはは殿の殿は通り、まつ抽

手足や節々の痛みに悩んだ A CONTRACTOR OF THE PROPERTY O 交派神經

病毒性の神經痛

縮にかいつてしまひました。薬 (前略)大照性として一家の情か たよりにしてゐた父がひどい趣部

後、窓に雌に現れ紙の肉が壁に引きつかしもいに出さずにゐましたのでがしるいに出さずにゐましたので 病院だと聞くのが難な交は、 質の脱脂しましたる筋・紅路が少ます。 朥

高血壓からきた水年の 頭重、耳鳴が快方に ハワイ。パアパアロオア

高木 タミ

ないといったしたいと ます、前金松子る近と思ひ、

しましたる所、手配の合えかみ 御送的下さいます機器が中上 から此の平紙育次第一間分大空気 た。是れる個にブルチ錠のお陰と 上振りで見られる際になりまし



果豆市豆糖園西八丁塩二ノ十一 古醫學

> 安全で、 冒季の スラくと熱 服み ۱<u>ـ</u> 適至











肺炎、紫紫光泉~赤~はやりかぜ、ねつ、百日咳

9

體毒から血液が濁り 頭重、耳鳴、肩凝りに惚むー ける不順さいる 今評判のふる血新療法とは 手足の冷え痛む人は ふる血療法で血行を良くすれば 血壓は下り丈夫にもなる

では其の病原とは何か。皆學經痛等を惹避すのであります。 のほせや耳鳴り、唇凝りに悩の頃は誰でも血鱗が充進して、 んだり手足が特に冷えがむ神

に血液を凝らし血行を焼けるからてす。此の人體の鬱とも云ふ可の遺傳により體内深く潜む極毒か、ともかく是等の毒が秋年の間の遺傳によりでは行きがある。 たもがく ともがく とう がら 質 幣まれる 神、 塵草の毒 にわたる野検討は内服薬で総に體外へ排泄「る新療法を卵見し等を用ひて居りましたが當研究所では現代醫薬學を基礎に發生 ました。如何にして快廠に導くか。是非本権法の一職を 等を用ひて居りましたが、當研、完所では現代醫薬學を基礎に群等き「ふる血」を従來は蛭や吸角で吸ひ取るか、破血劑で下す方法

し良好なので問題き買ひ求め服業

飛い脱脱なかつた父の勢ひ離が欠。中、別能が大魃御らぎ、近頃では

ノを藥:門:專:兒:小:ず必

無代進星がかずの東込

家庭必

(四六牧五十百)

~~ • • •

1コル指揮性計算性 マルマヤ グランマス ラー・ロックライ・ロックライ・ロックライ・ロックライル 1 煙牧場 **)**]。 100 社成團













+



0.20 0.50 0.30 1.00





館花浪

日

和

展削スケッチ

に使用せんとしたことが判別問答

ではこの不都合極まる三名を厳門

鐵道疑獄

內膝型的

阿金二百四

被告十名へ 求刑を終る

1、1

咸南の

に関するといってある

雄玉 関領郡四出面長帝派は上

邑面長會議

十四、十五の兩日都經內會議第一直是統事性は附施万土木建築前員一

【成典】咸南土木界を御助した版一別金二百五十四

吹き出でた軍國 【六四】萧春期 燈織板「平セウ」の中「平」の一「中、指示で終り第二月は川散き午」左の求形があった、触決?渡ほは

血に染む歎願書

合官を動かす

「熊蘇展の畑中に立つてゐる舵祭」日は都守の測示があつて計論、答「公戦は十四日完了も各要書に對し「李雄」よる十四日午後六時領西「で戯木都豆織蔵の下に発行、第一「業者京城府内内縣道之期外九名の「李雄」よる十四日年 夜八年

目的は航空標識板

温突の燃料にと狙ふ三人組

大同署で一網打盡

| 1 中国の | 1

盗むにもことかいて

夫への面當て

麻薬を密輸

一面は極めて簡單

語。子ヲリマス』

果して護二ちやんに關係ありや?

頭をひねる平壌署

画笛でに自殺をはかつたものであ 結果石は平北院漫町龍山巡高吉女 つうといひ夫婦喧嘩の揚句夫への

二人にお目玉

|和から既酸ヘロイン五グラム人り| 金属絶形事が蜂皮網をくどつて巧 大中の開房第五屆大和推行內壓售。外縣田洞飛行組附近に避以長中や 宋共謀の上後で見知り越しの奉一非常綱を張り繁成中间十時過ぎ府

安東輯安間を

咸南辭令(十三百昭) 超過阿拉克尼亞斯斯斯

鳴渾新業公司が

H

新鋭發動船を建造

命並公園、浦州郡芸江に配置す

咸南辭令

忠北辭令(十六日的)

されてゐるので張興館ではこの機 みなので製鑑事業の將來は有型視 が国に上り今後相當監要者の見込

任保護司、向威與保護網察所動物

义もや水禍

施を振つて父兄の敬育材料を提

【新爨州】義用邮用四面部田洞金 | が確定的のものとなるで何をほじ 「は使じ種ごろ連立つ「帰設の政策が受けることになっ」」と同様が発生してき め間工門部がではこれを機に准備し

一級に開州は示と重要な地位にあり

末恐ろしい少年

腕に覺えの時計屋の小僧

超スピード檢學 同宿人から一千圓を盗んだ男

僅か四時間でお繩

成與高女教證 無田

で大口な関語消費先は穀物陽原、 ることになった、目下新城州府内 ンベラ海梁から製縄事業に側向す 騰したため深算が取れなくなった

迎面菜技手 (安邊)

ので振興組合では過去四年間のア 紡の進出により観料たる漢草が高 用といる豪華振りをみせいに飛り

やうに受れて行つたアンペラも最 【新義州】殿料不足の心配は、

ら製組業へ 振興和合轉向

保護の経験が開き備へた高潮町大塚、わけである

大邱の火事

【平壤】 表い人族の鑑進自数末達 | を部門遺船所で建造中であるが解

若要自殺未遂

停車をしてやつと無罪、取割べの「るので、上売り面の脈行率には重」中窓火が砂路に電火したため、健康及び観する同列項目がけては、控御は四、五十日間を襲し不便を「下五五率に同ご方から高速に関する同列項目がけては、控御は四、五十日間を襲し不便を「下五五率に同ご方から高速に関する同列項目がはては、控御は四、五十日間を襲し不便を「下が等が国が腕の両側とり間は一般下り通べのなり、原本のは関する場合とした。 極めてるたが可素高密は速力大 と内臓の屈根を熄失したのみで、砂路の女子の関すが関することに な 「「1」十五日午渡入時では一次方から高速山線下り通べか必能に電火したから、一次のみで、上売り面の脈行率には重し中窓火が砂路に電火したから、一次のみで、上売り面の脈行率には重し中窓火が砂路に電火したから、一次のみで、上売り面の脈行率には重し中窓火が砂路に電火したから、一次のみでは、一次のよりに関する場合で、一次のよりに関する場合で、一次のよりに対した。 共に落込んだ友を見捨て、 自分一人逃げ歸る

地口中京が破む二人共水中に墜落 梅藤さん。元と周初黄原写「き」 世子中に分娩して人民なりに英者の南畿道、年史産業駿道の開通の入中へ出上福出場所下来の水上立。たが沿道機の関連、領庫、平元 とた。黄地望さんのみは平うじて

※上に記り上り命からた、減んで | 鑑哉にも児童する証要さるへ持つ※※*※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※*※******************</ 正したものとみられ命でんの質量 はに並んも消息不明なので墜落死 跳つてしきつた。 金簡輝さんは今

これ 便ならず、度ならすの聴器事機な 省はよく! 住場すのやうと母養 のピスケーターは勿論、水上獲得 から死责不明の国温があった。

睛れの入營適人

抽籤で補缺となつた壯丁に

【鎌亀瀬】大杉南ँ鉱南郡政の前衛「統ん三池市、平城等では祀人を控 世界改善を要望

てふるのと「南市を西方の羅睺た」

くう。用の減退と血管の收縮等から、持病は、 は、 生活と血管の収縮等から、持病は 發作し肩腰のコリ、疲れや筋肉の痛み は多くなり、 寒気は日に加はり身體潜機能作

羽翼的四角山程度とみられこの外

局出態所の三ヶ處で四萬面、一

を常に御愛用 す。こんな時には最も簡便有効の妙布 快く治す秀坂の郊めて大好評楽です。 グ强力で永持 に滲透して行き諸障害の根源に作用し ちする薬効がデカに皮下 下さい。妙布は貼るとス 活動力は低下する時節で

リ|屑 ゥ 腰 經 ₹ Ø チ =

五二十錢 ち 咽喉の 肉 Ø み **=** Ø Ø 挫 回錢 第七選権名、第二世紀 第七選権名 (第二世紀) の城 元 (100 年 100 年 10

钿 薬 房

3 琿

大阪商船出帆

西原華輸支店

供して交兄にまで見せるやうに してほとい、海州では先つ第一 に交兄の教育からかかられば真 の徹底した兒童教育の質読を異 がおることはむづかしい

◆…・児童の趣い癖を直さんとして強くなけば出生を認めると恋して強くなけば出生を認めるとない。 を書こそ せればならぬのにく親きで叱られたからぬのにく親きで叱られた。 からい からと の見り がある。 かして がらぬし かんない からし かんしょ かんちい かりし はくない からぬし かんちい

内側町七二年建設で元方に載が砂、衆と戦り機能した、原卵を敷あるり……十五十年後六華平分ごろ暦(超版を跳破三次)、半個名=の仕り……十五十年後六華平分ごろ暦(超版を跳破三次)、半個名=の仕り年代刊製店 金庫破りの荒仕事

今手段金銀不破り金一個五十銭を 起込みで厳重取調べ中

| 司令官に提出し途に同時令官を動しているが、来る二月十二郎はを歩した軟飾さを松山線を属し、近込んでゐるが、来る二月十二郎はを歩した軟飾されば、一十五名の花郎を「まにちごうと

六日起山職隊區前令国から同職職

館を駆大に阻艦し積極的な変弱縮 の紀元の健節には分は液の結成式 九百名の倍加を一家になさらと意 高短観光型をはかり、現所以二千 化調光を行っため各町里部位の分 招換しその際要同婦人自分部の量【平庸】析では近く原町長河最を

人質本張の使命選成に邁進を則し

に関けられ全職を挙げて歴史とし

一月から十一月まで成典制度を昨年の匪襲(威興)時

女子青年たることによってよる女子青年たることによってに正しき

女子佛教青年關

連絡船内でお産

船長さん自ら名付け親

船客擧つてお祝ひ

かし人然が適い目下断念に派務に

際、是非とも人意させて敬しいと

めと世間してゐた同君は大いに落 帝國本院の 第一線に立ち 得るも 格となったけれど加数の結果確康

一番となり音楽されれことになり

國安勝差君は極直では見事甲配合

縣等照鄉鄉衙門

區分班設置

平壤村大道

宮

8

に入君した慶獲

擴充强化

緊要時間(自 大時四四 トル ●四大

に挑歩を並んであるものと見られの押へとなつでは、黒に鹿々頭割の押へとなつでは、黒に鹿々頭割るもので、以下黒ロ十一着瓶を回割るもので、以下黒ロ十 制限時間各八時間

○日の十七の並びは當然であるが 大線が無に徴奏みかけてるたので 大線が無に徴奏みかけてるたので 左右の難石を後ぎがたく、此のてゐたならば、自は恐らく間際此手で感恩の如くロールに遮断

長谷川章 に左右の難行を後ぎがたく、此の上をは、自己忠ら大師。

つくあり削縮裁の来南は各方面が らしめよりとの最も最近は出まり ら期待されてゐる

巻三回出権人しては雇用可支那人(インを指験)であたことが認め、「ケ月の即決議分に別せられた大概を取り請せたのに概を占め的」等表より方で併工河片や開戦(p | 十五月大成器にご用となり無色三

アンペラカ

11-31 10 朝鮮郵船艇出帆

と文

新東京石 | 10x | 10x



秩定の主義管理開贈頭提出される

温明師衛司府第 丁戌

イダーに對すら結制不可能なる

する意向で和ル北越祖も本案の展展本典言に興する修正は歌手挑選

本精神を見到したる場合文は歌歌

曹に於ける言論は十分尊重し世力

修正は一郎之を表面するとしても

る統
観の確化を必要と考へたから 上げたのは地位の信力が深に到す は解析が電力使調を回頭として取はれてあるが質用資相を初め限期

占め、宏州の金里部石が五百に一 州の張延剛行が十五百、宝干、

位、于五百二一位、五十七一萬七二 西の食服月に一位、 百百に三位を

少女子三十米 -

平職の非仁原料など半路一流選手 別期味、 金河吉、 劉仁順のトリオ 位を占めて領を吐きその他江星の

部隊)る金銭割(女品報)も渡い、七分五一級で「以上大会新場」と分五一級で「以上大会新場」と対五一級で「以上大会新

W)近九・二九(821五・大三) W)近九・二九(821五・大三) W)四○・大二(811四・○) 下一六・八一)

であつて壁価省の市力関系管理案

は起張のものと何じてふるが、職

来丁児他如何なる各目を間はず本一統制の趣言選或の上に更に適切な

國民政府苦慮

米の胴谷、孫仁質 兩種の記録は

一試合発工後水上網路投資の手で全

金両音 (江界) 劉仁順 (江界)

各大會派遣選手

日本選手職その他大僧へ朝鮮代表

として旅逝すべき選手の設備を行

(東京) 金属別(京城女局智) ・北女県)金属別(京城女局智) ・北女県)金属別(京城女局智) ・東京(昭本) ・東京(東京) ・東京(東京)

ンクにウインタースポーツの絢爛 の目壁しい語源があつて活動里す

本大領唯一の収穫で観音響でしか た心理を吹かせた、なほ女士三十

加川小学校在学中にも聞らず由書一

女子都に出場して見事この即かし一つた結果左の通り決定した

一原定部門市力國家管理会は他

するものに外ならず又アウトサームでは、資い、経れていまりの知きは民有国意の期難を提到し、ことにあり結局技能表前的関係の知きは民有国意の期難を提到し、ことにあり結局技能表前的関係

遞信省當局の見解

然何は既所然に對して飲る種色を ことになったが、自衆国院各派の

情報行売報売園財政の現就より ギー 現存極難については勿除その オース 保存極難については勿除その オース 保存極難については勿除その オース 保存極難については勿除その

般熱情勢は感情にとつて極

地震の態度決定を同語して順所に

推動の上がいるに歴度を決めんと 政府の撤明を十分聴取して関 力計に出ててあら結果機能的

むるとかしたとれに関する地

が懸停艦に決定するまでにはなけるが開展成所としての時間収拾第 の實地を加すべく活動を配けてる くとも類定的情馬として和小解決

「上海十七月川里」和平交渉行艦 の問題として狂福衛氏の関が弱

宋氏一派窮地に陷る

物質膜世に中心管理の孫権復而については、國民一般が増税其他によって非常な負擔を甘受しなけ

|法の既迫も相常緩和用來るものと考へる、たは散極的物性に共和制の方葉については断工者をの他と協力して左战すら速度終は関星生活、能楽助良展興については十分宿意上所謂極地傷軍に陥らぬやう弱力したのであるから物無 蝶四に上

ばならぬ資情に鑑み官吏の減係復活を斷行することは差控へたい、

電力國家管理案

展では精整学の進退を明らかにし

の通り四温目和の襲かさに過され 中一、四班印神宮森實施上天町は

○男子一萬米 →金品館 (義刊)

上し山田里リンクで発行、加収

てリンクは歌州となりコース不完

形な記録は伴られなかつたが我

但し物質器氏が昭和四

工財信を天下に附ふ肚官あると云

十二年度東原綱成に書つては東耶丁樂能力共他につき、露地推討をなした

論難を豫想さる

度を指て、是を非々主義を以つて「は周揚別談の金面的再機制にまで 矢を放づこととし従来の単型気色。してみる現状に個み場合によって 内留外英金殿に亘り観い肥物の部。方面に反射の壁間で雕刻ならんと

是間間を初め時間、動支、動きある

ロッパの「開駅に買り金面内外」

に裁の演説要旨

2て有田外相を狙上にし日獨院判 に對する國民の動向を活死しつ

るが町田橋裁は第一陣に退たすとる。又明茂、明年度簡単窓につい 職をなし近角暗暗に駆むことにな、臀性陰手段をよるべく決論しても、腹の大綱につき指示し無性微調質、暦の出標如何によつては北大なる

大曹に於て町田線成より別談所一交と組み後に低質問順答をなし政 東京協語。民政所では二十日の一変失敗につき正面より間田看田

東下電がため國民生活安定、「一世」では、大大の國民生活安定、東京社の総議は己立立様子と考し、一つからまかため國民生活安定、「一世」では、大大の国際は対して、「一世」では、大大の国際は対して、「一世」では、大大の国際は対して、「一世」では、大大の国際は対して、「一世」では、大大の国際は対して、「一世」では、大大の国際は対して、「一世」では、大大の国際は対して、「一世」では、大大の国際は対して、「一世」では、大大の国際は対して、「一世」では、大大の国際は対して、「一世」では、大大の国際には、「一世」では、「一世」には、「は、「一世」には、「一世」には、「一世」には、「一世」には、「世」には、「一世」には、「世」には、「一世」には、「一世」には、「一世」には、

古語の類く何の唇めの層的なるっては所置関的成って足にぶの一つでは所置関的成って足にぶのに高端を悪べるが相きことがあ

北田郡一帯の桜内幸福氏を送つ

と脱戦一新を保持する周川内間の を接続して晩費の準鵬を指来し各

ては温度時期以前に於て既に増祝

僧騰貴の對策

興黨的態度を一擲

是々非々で突進!

して出躍し有志代語士前島改庶にして出躍し有志代語士前島改成はアプチーと 外交問題糾弾商説前別能などの語 項を決定、今後上心要に際じて随一の兄の間をもう一度みて下さい」 の温い言葉に解情の関を直してといる思 を大雅に置てまず安心して良い人 い、私はどんな事があつても此兄

高血壓。

H

風

VIETE TO

津博士の新療法

は、高温が、軽極度化ではこうよ時り はなりままます。 大使点がれてある。 中国、で水像音をつれに備せ人

息・神經痛や

那種達も心の中では強いてあた

散館した。
・あとは見無言の滅にむせば心臓に伸進のなりを開くこと、し同三時と無形がに美・虚見を突出され、 獨義男軍活動に

【ロシドン十六日同盟] スペイン 闘する中間報告

東京大相撲

の結動問題については十六日イギ 領モロサコに於けるドイア戦闘軍 衝策の範疇に限定されてある模様 にほどイツ後男成は出動しをしず トイプ人の行動は大部分接師、按 ス海軍省に中間報告あり配方面 香神山(寄り切り)、大八洲(寄り倒し)、 と、川(寄り倒し)、 ・

一大心等で身体

シピレなど職盗血の危険ある人 不認識器と調・世種へと、そうと 所権目まひ、動便ぶらく、原産

せんなでせき、たん見切れ呼

記憶を帯化し 神理痛 やリウマチの氏氏系のないない。 「場所」 ヒー く 響き苦しな人

中で関節が痛んで困れる人は

株式名義吉替能明和土華一月十六日ョリ群行明和土華一月二十六日ョリ群行明和土華一月二十六日ョリ群行明和土華一月十六日

日・早く大阪市政急が三國一前

朝鮮銀行

今津研究所(選問年)

民政黨の對議會策

馬政長官 新年度から

専任にする

し、その開用「他は影客項を挑撃動物に放らる。 から端力な 博士滅標の深心療法、発供出兵 け、手紙にて繋ぎ申込ぎれよ!

TO REPORT TO THE PARTY OF THE P

て墜算、配舗、推力、窓等統合。の事に出せることも五上都ないで、あるので原位技術伝統と異に文配術は外炎膨減の海開網を中立とし行くまいがきりとて誰もに魏靜轍、湖空といい光平邦常提別を推貫して 【田京皇書』は体院方面では成局 | 公路職業が修正文は振り消しの連一代称される機様である、しかして てるる、体質則計議質に於て践ったい総府は解放を飾行する時には一緒場の資格制定および軍事制御の いてあらう、結局強力開催を受けつと「音融合個として 農林式賦が兼信になってゐるが新門東京企業的民族同長官は現在長僧 山間地次長か、統化し古民には壁画 あるので無信長官信館と共に文武 平度より無比を解いて期化を目が 股馬職群符の外軍用調 原田と行には大阪 お荷岩 (梁言出し) 上側州 上州山 (寄り切り) 第7山 門 海 (寄り切り) 第7山 (寄り切し) 新 海 縄 (寄り切し) 新 海 (寄り切し) 新 海 (子投げ) 大郎山 田 (子投げ) 大郎山 田 (子投げ) 大郎山 田 (梁言出し) 新 海 (梁言出し) 新 海 (梁言出し) 新 海

して左の引き機制を下一前に逐将するとしても処然を行た

貴族院方面の観測

川岸師團長

外交糾彈運

上話題特急 熟は青七の本町署司は主

質を組んで測で狂を暴いせま 7 脚くなったおつむを

難く情つえ ッポリ第に溜れてしまったがか 「魅さん、昨十七日復の街は2

文・・・・明年は次か・次に年候が言 何時ころからともなく取開べた まる暇もない多に振りであって 百価金頭信仰といっな罪史よ 肌の事性を輝く強くなど間の吸 リ六十五回の国領による徳力、 とういる風の吹き廻しか、

「想き国の他以大島で活躍

制持ち良く簡單に接入出來る - 510

Ŕ 受用を得て何ります。 一〇三 永久重置

度景 西属酮出



年金 特別立替

◆賃倉庫 門張剛二計師

特別拿瓦

醫

看養 鄉 沒是否數 兰葉尼斯 □ 上 川 伊 町 □ 二 川 伊 町 □ 二 川 伊 町 □ 川 伊 町



と帰めな同格を飛ばして明天

題に形念に抵抗したのも、耐か

になった

句だが、画か選手はみない 。花屋の間にて、これは証信が

断れたり曇ったり けふの天氣

相撲春場所星取表の斷

太五越醫 兩種 大張 鏡嶺 男女刀岩 島川 岡川 岡川 樹田 岩川

馬塲臧相の答辯方針

施上はかける町田総裁の継続前畿

が全職的に於ては未替有の層大樓等、美銅繁理、公貞地散、金集型調整理機器の結果十二日を以つて一幡部門や側と終了した 特に物質対策に関しては確定の物質が勝の質性に基づ各派は思考を記す。 けて簡単を集中するものと見られてあるので円地数相はこれが 離城策、座替射策、特質射散等重要問題が山限してあるので体 各種に萬至を地すべく細心の準備を進めてみるカこれが各量で 時期け最高野田にこれ等諸問題を中心に相當波湖を保むされる 【東京遊話】大陸省では単江蘇相は配に馬男・統司以下百願部の 野山氏等大館や備委員の手で起草 是 百丁山區、內文爾、松村、

一、株正の物理維持は思惑によら點多く、質問にようとは認め一、株正の物理維持は思惑によら點多く、質問によっとは正行を積ないが実施を見たしたが受験を見たいできまった。

針は大要左の如くであると見られてゐる

ばなられ、強川、有田乃安の建ばなられ、強川、水るにでの大力に対しない。日本のではを観察である。然るにその世別を観察である。然るにその世別を、関東を推薦した。

選手の活躍目覺に

紅二點の輝く記録をまじつ

氷上に絢爛の花咲く

現内閣の問題一新政策に訂てであるが翌日は左の別くである

り文電力統體以は関軍の熱烈なる

動に乗出す

電話的問題人 新星の方は腹脈部を送られたし ・ 教名記事人用 ・ 教名記事人用

聞 配品助500

新

告に限り特に監団にて規載すり報告料金は削納の事但進載場関五十銭配名は一回毎に五十二五號哲学十五学語、同五行一二五號哲学十五学語、同五行一二五號哲学十五学語、同五行一二五號哲学十五学語、同五行一二五號哲学 **操 京日窑内**

老學是真和醫院花柳病專門 言物願心 ##8院

同等工科學校

△聖經學科八十名

どんな姿勢でも自由自在

A原北下東町(角居在原 五六日六・日三日日) 名の東 で記込作の元代唯り、地記

中の非常

明げましてお月出度う。

血の海に浮ぶは孤獨の老婆

間に建造等を進め太平洋万面

老齢に加

胃腸を惡化させたが

和人類者の事かがりになってート 内はヤテンと整頓され、何一つ

後劇の一つ家(カット上の冒頭は敬悲者推田さん)

イリッピン、サモア、グアネ方各一、加助航空世艦、で他にフ 浴水教雑酌、掃液船、帰途世艦 東京監轄 三十億四十萬回の 難問に逢はん煙草の値上げ

連、草地・使料金の車上専に伴い早 罪既是大種がは我回敗軍に基

の波部く高からんとしてるる状態の 酸を存機をしめてある、無條的版

アメリカ

み、米、蘇ともに阻化

消費税引上げは已むを得め

きのふ入城した藤山日糖社長談

米國の二學者 が發表

警告 自家尿道洗滌や素人の局所 療法等は凌遠を逆に巣へ押込ん 変に確つたりして散々な目に速 炎に確つたりして散々な目に速 つて後悔する人が多い、最も値

最切の節は本舗より直送す。 製リペールと御指名あれ、萬一 製リペールと御指名あれ、萬一 (送料不要)

七日牛分三 翻 廿七日分十 圆

本舗 大阪市東區南久太郎町二丁目

竹村製劑所





はありませんが、これが脱因となり目指を削減するといる消極的 慢性衰弱病者

炎

関病者にお疑めしたいのは「健康」

方はとして、老人の方々や一般衰

樂病人り

恐ろしき淋病菌

洗ひ出される由つて漸次うの徴菌は服薬後勢力衰べ、の徴菌は服薬後勢力衰べ、

み痛み消散する

本

劑 Ø 特

+

一、薬効を融るにはリベールの一、薬効を融るにはリベールの、専門家に就き顕微鏡にない、服薬後日をが最も早道で、服薬後日を追ふて改協療を行つて貰ふのが最も早道で、服薬前と、内服後の尿を探しない。

程期によって決定されるだべらの質例となるかは倫敦を中心とする段階となるか消費者の同僚と

一砂糖の價格 ははして前半次から高速し級 期に投して前半次から高速し級 がは対して前半次から高速し級 であるが には、前半次から高速し級 であるが には、前半次から高速し級 であるが には、一般であるが には、一般であるが であるが であるが であるが

一部に必要元章多の発養業が「経費の消化吸液作用は対すり」と























製備す

社會式株乳煉汞森

店商生柳·店賣販手一本日

元寶歌 社會名合本大